

第4回 鯨城・堀川清掃大作戦 (2015・11・07)

★ 11月10日 中日新聞市民版掲載

水質浄化へ沿道清掃

市民950人が参加

堀川の沿道清掃する「鯨城・堀川清掃大作戦」が七日あり、市民ボランティア九百五十人が参加した。一六・二キロの川全体に十一カ所の拠点を設け、午前中の約一時間半、川に架かる橋や川沿いの歩道などに落ちた枯れ葉やポイ捨てごみを集めた。堀川は高低差が少ないた



堀川に架かる錦橋付近で歩道清掃するボランティア＝中村区名駅5で

め流れがよどみやすく、歩道から川に落ちた葉やごみがヘドロ化して堆積している。市中心部の納屋橋付近の川の環境を向上させようと、市高年大学鯨城学園の在校生や「鯨城・堀川と生活を考える会」などで行く実行委が主催し、四回目。考える会の鶴飼幹雄副代表(六〇＝名東区)は「地道に清掃活動を続け、川の浄化につなげていきたい」と話した。(市川泰之)

め流れがよどみやすく、歩道から川に落ちた葉やごみがヘドロ化して堆積している。市中心部の納屋橋付近の川の環境を向上させようと、市高年大学鯨城学園の在校生や「鯨城・堀川と生活を考える会」などで行く実行委が主催し、四回目。考える会の鶴飼幹雄副代表(六〇＝名東区)は「地道に清掃活動を続け、川の浄化につなげていきたい」と話した。(市川泰之)

★ 11月8日 読売新聞30P掲載

鯨城学園OBら 堀川清掃大作戦

水辺の環境をきれいにするようと、名古屋市高年大学「鯨城学園」環境学科のOBらが7日、「鯨城・堀川清掃大作戦」と銘打ち、市内を流れる堀川と新堀川で清掃活動を行った。同大

OBらは2003年から月1回、中区の納屋橋周辺の川沿いなどで清掃を続け、12年に始まった「大作戦」は今年で4回目となる。

この日は、約950人が参加。緑や黄緑のベストを着て、堀川の上流から下流までの16キロと新堀川の5キロで、たばこの吸い殻や落ち葉などを拾い集めた。

同学科OBでつくる「鯨城・堀川と生活を考える

会」の宇津昇代表(75)は以前の堀川は非常に汚れていたが、清掃活動や下水処理施設の整備などできれいになってきた。力を合わせ、さらにきれいな堀川にしていきたい」と話していた。